

令和6年度 学生懇談会

大学に対する意見・質問事項一覧

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
1	Student Commons Annexの鍵の予約は前日の15時までに行うことになっているので、私は、急ぎよ時間に間に合わなさそうになったら、きちんと、予約自体をキャンセルしている。しかし、中には、直前になって時間を修正し、少し遅い時間からにしている方がいらっしゃる。不公平を感じる。なんとかしてほしい。	学生・キャリア支援課	Student Commons Annexの予約につきまして、10月から、電車の遅延等やむを得ない事情がある場合は1回のみ修正可能な旨、掲示によりお知らせしている状況です。ご不明な点等ございましたらお気軽に学生・キャリア支援課へお問い合わせください。
2	教室予約をする際に、行事の確認をして、学生に知らせるなどしてトラブルが起きないようにしてほしい。 春に重要な説明会を開催する際、学務課と学生・キャリア支援課を通して教室の予約を行いました。問題なく予約ができ、そのまま説明会のチラシ作りや計画を進めましたが、後日、予約した説明会の日が避難訓練とかぶっていることがわかりました（説明会も避難訓練もどちらもお休み）。避難訓練情報がポータルサイトに上がったのは部屋を予約した後であり、学生は何をどうやっても知りようがない状態でした。学務課も学生キャリア支援課も通しているのに誰も伝えてくれず、その上避難訓練時間に数百名の学生の活動を許可し、誰も気づいていなかったのは問題だと思います。学生がアクセスできない情報にアクセスできるからこそ、大学の皆様にはしっかり確認し、学生の支援をしてほしいです。	学務課 学生・キャリア支援課	(学務課) 行事の確認について、今後は避難訓練等の全学的な行事がある場合は学生の皆さんに確実に周知されるよう、教室担当（学務課）の立場から留意するようにいたします。 (学生・キャリア支援課) いただいたご意見に留意しつつ、適切なご案内ができるよう努めてまいります。 ※今回お話を挙がりました避難訓練については、毎年度4月20日前後（2025年度は4月21日の予定）に実施することとしています。 OchaMai4月号にて訓練の詳細を発信しておりますが、お忙しいかとは存じますが、大学からのご案内へもぜひ注目していただけますと幸いです。
3	ZOOM用の部屋やスペース、オンラインでの会議などに出席できるブース、学業を優先しつつも仕事や就活に使用できる場所が増えると良い。（Student Commonsよりも気軽に使用できるブースがあると便利だと思う。）	学生・キャリア支援課	専用のスペースではございませんが、課外活動施設（Student CommonsやStudent Commons Annex）にZOOM面接等にもご利用いただける部屋がございますので、こちらをご利用いただければ幸いです。 また、図書館1階のスカイクローバルラーニングコモンズやプレゼンテーションルーム（予約制）もご利用いただくことができます。 部屋によってルールが異なるかとは存じますが、大学全般No17のご回答も参考にしていただけますと幸いです。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
4	<p>私は学生として多様な活動を行っていますが、どの場所でも「予算がない」という言葉を耳にすることが多くあり、金銭的理由から自己成長のためのかつどうを制限せざるを得ず、学生の自由な挑戦を阻んでいるのではないかと考えています。大学からは独自の奨学金や補助金が用意されていますが、その多くは研究や留学など特定の分野に限られており、学生の多様な興味や挑戦に応えきれていないと感じています。</p> <p>そこで、私からは「課外活動支援金」の設立を提案いたします。この支援金は、特定の分野に縛られず、学生が自らの成長やスキルアップのために自由に使えるものにしていただきたいです。たとえば、インターンシップ、ボランティア、技術習得のための講座受講、アートやスポーツなど、幅広い活動に対応できるような支援金をご検討いただければと思います。</p> <p>このような支援があれば、学生は金銭的な制約にとらわれることなく、多様な可能性を広げることができ、学生個人の成長だけでなく、最終的には大学全体の活気や魅力を高めたり、社会に貢献する力を身につけたりすることができます。</p>	学生・キャリア支援課	<p>独自奨学金については本学関係団体等（同窓会、後援会、卒業生など）からの寄附によるところが多くなっており、今後の寄附状況により奨学金制度もより充実するものと思われます。また、小澤美奈子奨学金、学部生成績優秀者奨学金等、用途を限定していない独自奨学金もあり、これらは、ご希望に応じた支援を受けることができます。</p> <p>なお、公認サークル対象となりますが、課外活動支援基金による課外活動費補助も行っております。是非ご活用いただきたいと思います。</p>
5	<p>能登半島地震発生の際、さまざまな大学がボランティア活動に参加する学生に向けてのメッセージを発信していた（大学への届出や保険加入が必要である旨や、個人がボランティアに参加できるボランティアセンター等の情報について）。さらには、東京大学などは参加学生に向けて8,000円程度の金銭的支援をしていた。</p> <p>金銭的支援の有無に関わらず、大学がボランティア活動に参加する学生に向けてのメッセージを発信するということは、「学生であるあなたたちも、この災害に対して貢献できます」というエンパワメントになると思う。女性だからボランティア活動に参加できないということは全くない。学生へのエンパワメントの意味でも、大きな災害の場合には、個別の災害でのボランティア活動に関する学生に対するメッセージを発信してほしい。</p>	学生・キャリア支援課	<p>本学でもボランティアに関するご案内を大学HPにて掲載しています。</p> <p>「ボランティア活動について」 https://www.ocha.ac.jp/campuslife/info/volunteer.html</p> <p>参加する場合は事前に学生・キャリア支援課へ届け出でていただくことや、保険加入が必要なこと等も案内しておりますので、ご覧いただけますと幸いです。</p>

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
6	<p>トランスジェンダー学生を大学が受け入れるということは、サークル等の学生のコミュニティもトランスジェンダー学生を受け入れなければいけない、ということである。その際、どのようにそのような学生と一緒に活動をするかを考えてくださるサポートがあると良い。</p> <p>例えば、特にお茶大生のみが入ることができる形で運営してきたサークルは、全員が同性であることを前提に活動を進めてきた。トランスジェンダー学生の加入により、活動時の着替えの方法など戸惑うことがあり得る（トランスジェンダー学生と同じ場所で着替えることに抵抗を感じる学生が存在しうるため）。このようなときに、どのようにサークル運営を進めていくべきか、一緒に考えていただけるようなサポートがあったらいい。</p>	学生・キャリア支援課	<p>トランスジェンダー学生受入れに関してはガイドラインを設けており、当該ガイドラインに基づいて対応しております。</p> <p>「トランスジェンダー学生受入れに関する対応ガイドライン」 https://www.ocha.ac.jp/news/20190528_d/fil/TG_guideline20190528.pdf</p> <p>その中の「4.5 課外活動」にもある通り、サークルの活動においては、学生・キャリア支援課にて相談を承りますので、もしよろしければご連絡ください。</p>
7	寮の門限の意義が不明なため、無くして欲しい。	学生・キャリア支援課	入寮者の安全を担保するために設定しており、入寮申請前より、大学HPにて門限がある旨のご案内も行っておりますので、入寮者の皆様にはご理解いただけますと幸いであります。事前申請により、通常の門限を超えた外出も可能となっていますので、上手く活用しながら生活いただければと存じます。
8	SCCに住んでいる学生の意見が直接大学に通るようにして欲しい。（設備故障の対応が遅い）	学生・キャリア支援課	SCCに限らず、寮関係は毎日日誌で、また急ぎの場合は電話連絡をするなど頻繁にコントакトをとっておりますし、設備故障のような場合ですと予算の関係で見積もりをとつてから発注するので時間がかかるケースもあるかもしれません。いずれにせよ、学生の要望は逐一報告する体制を取っておりますので、緊急の場合は寮の事務室にその旨お伝えください。
9	学生寮の設備や生活環境を改善するため、定期的な住民アンケートを実施して、学生の声をより反映していただけると助かります。	学生・キャリア支援課	今年の学生懇談会の2回目はテーマを寮に特化し、学生のニーズに沿った寮運営を心掛けたいと考えています。
10	学生証本体に生年月日が記載されていないのはなぜなのか。本体に記載があった方が身分証明書として使いやすいと考えている。	学生・キャリア支援課	学生証自体は学生の身分を証明するに過ぎないもので、公的証明として使うにはなかなか難しいとは思われます。むしろ、紛失したときに悪用される可能性があるので、生年月日等の個人情報はICチップに入れております。なお、裏面に学割発行用のシールの貼付をお願いしておりますが、そこには生年月日の記載欄がございます。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
11	<p>奨学金情報をさらに分かりやすく解説してほしい。</p> <p>様々な奨学金があるにもかかわらず、その存在を知らない人が多くもったいないと感じる。自分で学費や生活費を稼ぐためにアルバイト漬けの毎日を過ごす人もいるようなので、学業に集中しやすい環境を整える意味でも、奨学金の情報がもっと周知されるようにしたらよいのではないか。</p>	学生・キャリア支援課	<p>奨学金情報については、大学HP、OchaMail、学生ポータルサイトでご案内しておりますが、今後もより分かりやすく周知してまいります。</p>
12	<p>私自身みがかすば奨学金を受給させていただいたことがあります。大学独自の給付があるのは大変ありがたいことなので今後もこの制度が継続するといいなと思います。</p>	学生・キャリア支援課	<p>ご意見ありがとうございます。充実した学生生活の一助となることができたのであれば幸甚です。</p>
13	<p>授業料減免の申請につきまして、標準修業年限を超えた博士後期課程の学生に対する授業料減免について、申請条件に制限があり、利用しにくい状況です。標準修業年限内の学生と同様に、授業料減免の申請を受けやすくしていただけたと大変助かります。何卒ご検討のほどよろしくお願ひいたします。</p>	学生・キャリア支援課	<p>授業料減免にかかる博士後期課程学生の就業年限超過者の取り扱いについて、うち1年を超過した学生については教員の理由書に基づき判断をしています。相応の理由がある学生については修業年限内の学生と基準に差異は設けていません。</p>
14	<p>博士後期課程の学生に対する経済支援を拡充する予定はあるか。現在の支援制度もありがたく感じているが、より拡充していただけたと研究活動に専念できると考える。</p> <p>お茶大アカデミックプロダクションのように、返済する必要のない奨学金制度が、発達臨床心理学コースにもあればより博士後期課程に進学を検討している学生にとって負担を減らして進学を視野に入れることができると思われる。</p>	学生・キャリア支援課	<p>このたび、大学院生を対象とした坂井満子育英奨学金を新設しました。こちらもぜひご活用ください。</p>
15	<p>博士課程の生活や研究活動の相談先を作りたく、博士課程の学生同士が交流できる機会があれば参加したい。もしあれば周知してはどうか。</p>	学生・キャリア支援課	<p>博士課程の学生交流について、どのような企画を実施したいか、ぜひご提案いただけますと幸いです。</p>

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
16	院進予定で就活を考えていないのにムードルのキャリア支援のページに強制参加させられているため就活情報がずっと来る。いらないのに登録解除できず、不必要的キャリアに関する通知に課題の通知が埋もれている。やめてほしい。課題とキャリアを同じ場所でやらないでほしい。去年（2年の時）は無かったので、戻してほしい。	学生・キャリア支援課	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>まず、院進学を予定されているにもかかわらず、学生・キャリア支援センターのコースに追加され、就職活動に関する情報が頻繁に届くことでご不便を感じられていること、まずはお詫び申し上げます。</p> <p>今年度は通知（アナウンスメント）は行っていませんが、何らかの不具合が発生している可能性がありますので、情報基盤センターMoodle担当に確認の上、調整してまいります。必要な情報のみを届けられるよう改善に努めますが、システムの都合上、調整が難しい部分もありますことご理解いただけますと幸いです。</p> <p>しかしながら、在学生の皆さんの進路・就職支援は大学としても重要な取り組みです。ご存知の通り、Moodleには全員に届けたい重要な情報を事前に全員登録して提供するコースが授業ではなくても設置されており、キャリア支援もその一つです。博士後期課程向けのキャリアガイダンスやキャリア相談は大学院進学希望の方にも活用いただけます。大学進学に向けた進路相談や進学前のキャリア相談も受け付けていますので、ぜひご活用ください。</p>
17	OG訪問のシステムを作成して欲しい。 就職活動において、他大学と比較するとOGとのつながりが弱いと感じるので、OGとのつながりをもう少し容易にできたらよいのではないか。	学生・キャリア支援課	<p>本学では、同窓会である桜蔭会とビズリーチキャンパスが提供する2種類のOG訪問サービスがございます。また学生・キャリア支援課では企業から直接送付されているOG名簿の閲覧が可能ですので、ぜひご利用ください。</p>

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回答
1	東京大学との連携授業で起業に関する授業があり、楽しかった。起業家を目指すような授業を開講してほしい。	学務課	東京大学との連携授業を受講いただきありがとうございます。アントレプレナーシップを涵養する授業を今後も開講してまいります。
2	概論のような講義もありがたいのだが、たとえば経済学や法学などにおいて、もう少し専門的な内容を学べる講義があるとよいのではないか。	学務課	<p>法学部や経済学部といった社会科学系の学部がないため、本学ではより専門的な授業の開講をすることが困難な状況です。</p> <p>法学・経済学を専門にしている教員は生活科学部に在籍していますので、オフィスアワー等を利用して質問いただければ、お返事を差し上げることは可能です。授業の開講についてはご要望に応えられず申し訳ありません。</p> <p>https://www.hles.ocha.ac.jp/news/2024/d014575_d/fil/2024_OfficeHours.pdf</p>
3	他学部の授業が必修と被ってしまい受けられない。（理学部の学生が経済系の授業を受講することができなかった）	学務課	様々な分野にご興味を持っていただきありがとうございます。授業の履修は必修科目（や主プログラムの構成科目）を最優先として、他学部の科目は来年度以降とする等のご検討をお願いします。
4	修士課程の授業が今年から学部生が受講できなくなったのは何故か。また、そのような変更が行われていたならばもっと大々的にアナウンスがあるべきなのではないか。	学務課	<p>学部と大学院は教員の構成はほぼ一緒ですが別の教育課程であり、原則として学部生は大学院の授業を履修することができません。</p> <p>昨年度まで「学部4年生の大学院授業聴講制度」と「学士・修士教育一貫トラック制度」が併存していました。「学部4年生の大学院授業聴講制度」は学部生の大学院教育への円滑な接続を目指すことを目的として発足したものであり目的とするものが同一であるため、今年度から「学士・修士教育一貫トラック制度」へ一本化することいたしました。</p> <p>大学院進学を目指す学部生は、学士・修士教育一貫トラック制度を利用して引き続き授業聴講（履修）が可能となりますので、ご理解頂けますと幸いです。</p>
5	私は中学社会科・高校地歴の教職課程を履修しているのですが、選択必修の科目で毎年開講の授業が多く、もしこれらが毎年開講になればよりフレキシブルに授業計画をたてられるようになり教員免許が取得しやすくなると思います。	学務課	一部の授業科目が毎年開講されず学生の皆さんにご不便をおかけしていることについて申し訳なく思います。大学としては限られた人的資源（＝授業担当教員）の中で、授業についても学生の皆さんに4年間で不利益のないような開講計画を策定しておりますが、資源に限りがあるため柔軟性に欠けることも事実ではあります。ご理解をいただければ幸いです。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
6	私は、人間社会科学科教育科学コースで、中学社会科の教員免許の取得に向けて学修を進めている。私たち令和4年度の入学生は、上記の教員免許を取得するためには前期火曜7・8限に開講される授業を4つとらなければならない。つまり、1～4年生で、そのコマに開講される授業の単位を一つでも落とせば、教員免許の取得ができなくなる。このような、「カツカツ」な履修スケジュールでは非常に不安になるため、このようなことはできるだけないようにしてほしい。	学務課	教職課程科目や教科教育法等の科目は学年進行で段階を踏んで履修することが必要であるため、その様な履修スケジュールとなっています。教職を志す他学科等の学生の皆さんにとっても概ね同様の履修スケジュールとなっています。「余裕のない」履修スケジュールであります、学生の皆さんにとって履修不可等の不利益が生じないよう留意しておりますので、ご理解をいただければと思います。
7	教職の介護等体験について、事前説明会では対面実施の方向で説明が行われ、春までに保険に入っていないと受けられない(二中学までの免許が取れなくなる)と強く言われた。そのため、多くの生徒が新たに保険に加入したが、結局対面で行われず(その連絡も非常に遅かった)、オンラインでの代替措置であったため支払った保険が無駄になったと感じた。これは事前に教職課程履修者に連絡できしたことではないのか。また、どちらになるか不明であったのであれば、保険加入に関してもっと緩くできなかつたのか。	学務課	介護等体験の代替措置は新型コロナウイルス感染症の影響により特例的に設定されるものであり、文部科学省の決定通知が3月であったことからそれ以上早くお知らせすることは不可能でした。また保険への加入については教職課程の説明会でもお伝えしているとおり、教育実習に参加する場合は3年、4年の2年間加入することとしております。ご理解をいただければ幸いです。
8	教職に関して、ポータルサイトに情報をあげ、確認していない生徒が悪いような状況を作るのをやめてほしい。ポータルサイトは通知が来ないのでにもかかわらず、確認済みとそうでないものが別れているため、見落とすことを誘っているようなものであると感じる。そこに、教職などの大事な情報(しかも、お茶大の教職に関しては提出しなかったり、参加しなかったら一発アウトなものばかり)を置かないでほしい。	学務課	ポータルサイトにつきまして、ご不便をおかけして申し訳ございません。現行のポータルサイトのインフォメーション一覧では、項目ごとに最新の情報が一番上に来るよう設定されています。なお、情報の未読・既読の別および新着情報の通知(プッシュ通知など)の機能については、今後の新システム検討の際、学生からの強い要望事項として、仕様に入れさせていただきます。
9	教職を履修しているのですが、教職に関する課題や書類の提出状況が一目でわかるようなシステムを導入してほしい。提出漏れがあった場合、教職を続けることはできないと何度も言われてきましたが、自分が今どういう状況にあるのかわからぬため、教えてほしいです。(例えば、提出が必要な書類や課題、参加必須な説明会の一覧を出し、提出や参加の確認が取れていれば丸がつくなど。)	学務課	教職に関する課題や書類の提出状況がわかるような機能については、今後の新システム検討の際、学生からの強い要望事項として、仕様に入れさせていただきます。
10	教職科目的履修状況がわかるシステムがほしい。現時点での教職科目がないと教育実習に行けないのかや、教員免許を取得できないのかを見せてほしい。また、教員免許のために必要な単位についても、現状を確認できるようにしてほしい。	学務課	教職科目的履修状況をシステムで表示できる機能については、今後の新システム検討の際、学生からの強い要望事項として、仕様に入れさせていただきます。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
11	履修状況について、履修済みの単位や科目だけでなく、卒業に必要な単位数や科目も出るようなシステムが欲しい。昨年度の意見・質問一覧にもあり、お茶大はプログラムが多岐にわたるため難しいと回答されていたが、他大の、同じように複雑な履修環境の上、マンモス校の大学はとてもわかりやすくして学生に親切なシステムがあったので、できないわけではないと思う。昨年度は「現行システムでこれを実現するには困難です。」とありましたが、学生は現行のシステムを求めているのではなく、学生のニーズにあった新しいシステムを求めています。	学務課	卒業に必要な単位数や科目をシステムで表示できる機能については、今後の新システム検討の際、学生からの強い要望事項として、仕様に入れさせていただきます。
12	シラバスにて特定の講義をブックマーク・お気に入り登録できる機能があれば、多くの講義の中から比較・厳選することができ履修登録に役立つのではないか。	学務課	シラバス掲載の特定の講義をお気に入り登録（しおりなど）する機能については、今後の新システム検討の際、学生からの強い要望事項として、仕様に入れさせていただきます。
13	シラバスを検索する際、他の資格は専用の検索方法があるのに、学芸員課程の授業は検索が難しいため、改善してほしい。	学務課	ご不便をおかけしてしまい申し訳ございません。以下のとおり設定いたしました。 2024年度入学者 https://tw.ao.ocha.ac.jp/syllabus/index_shikaku.cfm?shikakunendo=2024&shikakusyozoku=100&shikaku=1001 2023年度入学者 https://tw.ao.ocha.ac.jp/syllabus2023/index_shikaku.cfm?shikakunendo=2023&shikakusyozoku=100&shikaku=1001 2022年度入学者 https://tw.ao.ocha.ac.jp/syllabus2023/index_shikaku.cfm?shikakunendo=2022&shikakusyozoku=100&shikaku=1001
14	履修登録期間の周知について、現在お茶メールで連絡しているが、他の連絡事項とともに配信されるため視認性が低く、履修登録期間の連絡単体でメールを配信していただけないと（件名に履修登録についての情報を入れるなど）より、履修登録を逃してしまう学生が減るのではないかと考える。	学務課	履修登録期間を臨時のOchamailで単独でお知らせする等の方策を検討します。 また、履修登録期間を単体でメール等でお知らせすることについては、今後の新システム検討の際、学生からの強い要望事項として、仕様に入れさせていただきます。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
15	履修登録システムが時々重くなり、アクセスしにくいことがあります。特に登録締め切り直前にはアクセスが集中しますので、サーバーの強化をお願いしたいです。	学務課	履修登録につきまして、ご不便をおかけして申し訳ございません。サーバについては昨年度更新しています。また仰るとおり登録締め切り直前にはアクセスが集中し、ネットワークに負荷がかかってしまい、動きが遅くなることもあります。なるべく登録時期や時間帯をずらすなど、アクセスしやすい時に行っていただければ幸いです。
16	次期の履修登録を考える際に必要となるため、成績発表の時期が早くなればよいのではないか。 成績の出る日程が遅いと感じるため、後期の時間割を組むのも少し不安になってしまいます。 可能であれば、集中講義の成績は後で出すのでもいいから、もう少し早く成績を発表していただきたいのだが、そうしたことは可能か。	学務課	成績については授業期間終了後教員の採点を経て速やかに集計等の処理を行っていますが、集中講義等の通常授業期間外に実施する授業の成績等を含め、学修状況チェックシステムへの成績開示やGPAの計算をしているため、タイトなスケジュールで行っております。これ以上早めることは授業日程に影響してしまうため、ご理解をいただければと思います。
17	休講情報などを見る際にポータルサイトとムードルのどちらを信じたら良いのかわからぬ。先生によって使い分けが異なったり使い方を理解できていない方もいたりするので、使い方を統一してほしい。	学務課	休講情報は、ポータルサイトに情報を掲出することが原則なのですが、担当教員によっては情報をいただけない場合もあり、学生の皆さんにはご不便をおかけしてしまい申し訳ありません。今一度、担当の先生方への周知徹底をいたしたいと思います。
18	ポータルサイトに重要な情報を掲載していると思いますが、非常に見づらく情報を取りこぼしてしまっているような気がするため、改善してほしい。少なくとも、通知が来るようになりますか、未確認（メールのように「未読」）の項目を作り、それが一番上に来るようにして、何が確認済みで何がそうでないのかがはっきりわかるようにしてほしい。	学務課	ポータルサイトにつきまして、ご不便をおかけして申し訳ございません。現行のポータルサイトのインフォメーション一覧では、項目ごとに最新の情報が一番上に来るよう設定されています。 なお、情報の未読・既読の別および新着情報の通知（プッシュ通知など）の機能については、今後の新システム検討の際、学生からの強い要望事項として、仕様に入れさせていただきます。
19	レポートや英作文の書き方について、大学に入学した際に指導を行う段階を設けてほしい。正しい書き方を誰も教えてくれないのに、書ける前提で提出が求められ、評価されるため、不公平に感じる。	学務課	大学での学びは高等学校でのそれとは異なり、ある程度の主体的な学びの姿勢が求められている、と考えます。レポートをどの様に書いたらよいか、から調べていくことも大学における重要な学びであると思います。 全学共通科目にAcademic Writing等の授業を開講しておりますので、是非履修していただければと思います。
20	レポートへのフィードバックについて、丁寧にしてくださる先生もいれば、全く何もない先生もいる。後者に関しては成長を感じられないため、フィードバックを積極的に行るように促してほしい。去年の意見一覧にもありましたが、改善されていないため、再度意見しました。	学務課	ご意見をいただいたにも関わらず改善がなされていないとのこと、授業担当教員に改めて注意喚起・依頼したいと思います。申し訳ございませんでした。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
21	集中講義の際、コンセントがたくさんある部屋で開講しているだけだと大変助かる。今は各教室に1, 2個しかない部屋であることが多く、充電ができないことが多い。 (なお、可能であれば、コンセントが多い教室を増やしていくだけだとさらに便利だと思われる。)	学務課	ご不便をおかけして申し訳ありません。部屋にコンセントを増設することが施設や大学予算の関係で困難を伴うため、貸し出し用の電源タップがあります。授業担当教員を経由して貸し出すことが可能です。
22	学事暦について、土日祝日の授業が多すぎるのではないか。特に、土曜に金曜日の授業を行うのは予復習や学生の負担などの点でも良くないのではないか。	学務課	ご意見をありがとうございます。祝日法関係で月曜休みが多いため、みなし曜日が増えておりますが、ご意見いただいた通り、土曜日に金曜日の授業を行わないよう、来年度の学事暦を調整いたします。
23	基本的な英語教育が不足していると感じます。このように感じたことの背景といたしましては、基本的に英語の授業の頻度が週に1回と少ないということです。これでは基本的なものが身につかないどころか、英語の能力が減退してしまいます。サマープログラムなど、英語のコミュニケーション能力を磨くプログラムはありますが、このようなプログラムからの恩恵を学生自らが動いた場合にしか得られないのは、グローバル女性リーダーを育成するとミッションの1つとして謳っている本学としては、看過できない問題だと考えます。	英語圏言語文化コース 外国語教育センター (学務課)	専門科目と重ならない時間に多くの学生に英語科目を履修してほしいという方針から、様々なレベルの英語の選択科目を数多く展開しています。 現在、火曜・木曜の午前中にコア外国語の必修クラスを展開しており、専門科目の時間割との兼ね合いを考えると現状以上にコア英語必修クラスの時間の確保は困難な状況です。 外国語教育センターでは、グローバル女性リーダーを育成する目的から、TOEFL ITP・TOEIC IPの希望者向けの受検の機会を年に複数回設けています。またTOEFL ITP・TOEIC IPの対策講座や個別学習相談時間も外国語教育センターで多く展開していますので、それらの機会も十分に活用していただきたいと考えています。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
24	<p>全学におけるアドバンスト・プログラムを提案します。</p> <p>理学部生物学科にはこの制度があり、学部1年生から研究活動に従事できる機会が提供されています。このプログラムを通じて、早い段階で研究手法を習得し、ラボの雰囲気を感じながら、実際に学会発表に至るレベルまで研究を深めることができました。この経験は非常に有意義で、まさに「この大学に来て良かった」と感じる大きなメリットの一つです。</p> <p>しかし、他学部・学科の友人にこの話をした際、羨ましがられることが多い、機会提供の差について疑問を感じています。各学部でも、学生が早い段階から研究に触れ、実践的な経験を積むことができるプログラムを提供していただければ、より多くの学生が自己成長に向けた貴重な体験を得られるのではないかでしょうか。ぜひ、他学部にもアドバンスト・プログラムのような制度を導入し、このような貴重な機会を幅広い学生に提供できる体制を整えていただければと思います。</p>	学務課	<p>理学部は2年進級時に学科が用意する主プログラムを第一のプログラムとして選択することが既定となっており、早期の研究室体験がその後の研究にも好影響をもたらすことと理解しております。また、学科と主プログラムがダイレクトに結びついているため1年生と研究室のマッチングも比較的容易なのですが、他学部、特に文教育学部1年生は2年進級時に初めて専門とする学問領域を主プログラムとして選択しており、1年生からの早期研究室マッチングが困難と思われます。また大学としても1年生にはできる限りリバーラルアーツや外国語等の修得を行い教養を高めてもらいたいと考えております。</p> <p>全学として生物学科のようなアドバンスト・プログラムを導入していないのは、上記の理由によるものです。</p> <p>理学部にて本件について検討を行いましたが、アドバンスプログラムの実施については学問分野によって対応が分かれる部分があります。</p> <p>理学部の場合には、学部段階では学会発表を行う事が難しいなど、学問の特徴によってできること、できない事があるため、一律にアドバンスプログラムの実施をする事には慎重であるべきと考えます。</p>
25	<p>他学科の研究室で行う卒業研究に関して質問です。</p> <p>理学部では、他学科の研究室で卒業研究を行うことができる「卒研シフト」という制度がありますが、その内容や申請方法、採用基準などが詳しく公開されていない現状があります。実際には「希望する研究室の教員と所属学科の教員から許可を得られれば卒研シフトが可能」という曖昧な状況です。</p> <p>今年度、同級生が希望していたものの、学科教員から許可を得られず、卒研シフトを断念するという事例が発生しました。せっかく自身の興味を見つけたにもかかわらず、教員側の都合でその研究機会が制限されてしまうのではないかと懸念しております。もし大学側で採用基準や手続きに関する明確なルールが存在するのであれば、それをお教えいただけると幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>	学務課	<p>理学部にて本件について検討を行いました。「卒研シフト」については学生の皆さんのが所属する元の学科のカリキュラム及びティプロマポリシーで規定されている内容が身につくかどうかを判断しています。そのため、卒研シフトではポリシーに基づいた卒業研究として対応不可能な例も存在することは確かです。</p> <p>ただし、所属元の学科と、希望する教員が所属する学科がお互いに了承すれば基本的に他学科の教員による卒業研究指導は行えると考えています。</p>

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
1	<p>学生が自由にくつろげるスペース、部屋が欲しい。（誰でも入ることができると部室のイメージ）</p> <p>室内で食事をできる場所(学食以外)を用意、すでに十分あるのであれば場所を周知してほしい。</p> <p>お茶大の中に友人たちと談笑したり、食べたり、勉強するスペースが少ないと感じているのでそういうったスペースをもっと用意してほしい。</p>	学生・キャリア支援課	<p>ご要望を受けまして、昨年末より、自習や語らいの場として利用できるよう、大学生協2階フロアの一部を開放しています。ポータルサイトに開放日時や注意事項等を掲載していますので、もしよろしければご覧ください。</p> <p>大学生協以外ですと、それぞれ利用制限はございますが、大学全般No17のご回答も参考にしていただけますと幸いです。</p>
2	<p>学食や購買の開店時間を長くしてほしい。</p> <p>学生の生活や授業時間にあっていないため、普段の生協の営業時間を延ばしてほしい（1限開始の10分前～9、10限後など）。</p> <p>集中講義期間の営業時間が授業時間にあったものではないため、改善してほしい。今年度は、集中講義期間は11時営業開始で、あまりにも中途半端だった（3、4限が10:40開始なので、最低でも10時台に営業してほしい）。</p> <p>学食の夕食営業が18:30までだと5限終わりに利用しにくいので19:00ぐらいまで営業していただけないか。</p>	大学生協 (学生・キャリア支援課)	<p>1限開始前と10限後までの営業は運営体制を安定的に確保できない為、現在のところ対応できません。</p> <p>7～9月の試験・補講期間、集中講義期間は前年度に利用数が通常期より大きく減るため、短縮営業とさせていただきましたが、1～2月の試験・補講期間、集中講義期間については営業時間を伸ばす方向で検討させていただきます。</p> <p>食堂の夕食営業の終了時間を19:00まで延長する為には約10人の利用増加が必要ですが、現在の利用動向では19:00までの延長は難しい状況です。18:30までに食堂にお越しいただければ食堂ホールは19:00までご利用いただけます。</p>
3	学食のメニューのバリエーションが少なく感じます。バリエーションを増やすことを検討いただけないでしょうか。	大学生協 (学生・キャリア支援課)	食堂は主菜で4種、副菜小鉢で13種、丼・カレーで4種、麺類で3種を週替わりで提供しています。出食カウンターのスペースや冷蔵ケースの容量からメニュー数を増やすことは難しい状況です。レギュラーメニュー以外に季節のメニューを2ヶ月毎、フェアメニューを1ヶ月毎に提供しています。
4	学食に並ぶのが時間のロスなので解消してほしい。毎回大変混雑していて、時間通りにお昼前の授業が終わっても、長蛇の列になる上、座るところも無くなる。	大学生協 (学生・キャリア支援課)	現在の食堂ホールの席数は約330席ですが、昼食の利用数は500～600名となっております。現在の施設で席数を増やすのは難しいため、食べ終わったらすぐに席を空けてもらうテーブルや1人で利用できるテーブルを用意して、多くの方にご利用いただけます。
5	生協でお野菜を売ってほしい（音羽館に住んでいます）	大学生協 (学生・キャリア支援課)	販売価格は近隣のスーパーより高くなること、販売場所スペースがないこと、ご利用いただける数量が少ないと経費ばかりかかることからお野菜の販売は難しい状況です。
6	電子レンジの数が少ないので、増やしてほしい。	大学生協 (学生・キャリア支援課)	現在はnomaに2台、生協で購入された弁当等を温めることを想定して設置しております。電気容量の関係から増設できるかどうか施設課と調整させていただきます。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
7	<p>給水機を設置してほしい。</p> <p>浄水を得られるウォーターサーバーがほしい。また、もし浄水を入手できる場所があるのであれば一覧やマップを出して全体に共有してほしい。</p> <p>大学の食堂や図書館など、学生が長時間滞在する施設において、無料の飲水機の設置を検討していただけたと大変ありがとうございます。学生が気軽に水分補給ができる環境が整うことで、より快適に学業に専念できると考えます。</p> <p>昨年、都内の多くの図書館では、使い捨てプラスチックごみ削減の一環として、マイボトル用のウォーターサーバーが導入されていて、好評を得ています。また、昨年、大学の食堂に短期間設置されていた給水サーバーも一部学生に好評でしたが、撤去されてしまいました。環境に優しく、使い捨てプラスチックの削減にもつながるマイボトルの使用を促進するためにも、再度設置をご検討いただければ幸いです。</p>	<p>大学生協 (学生・キャリア支援課)</p> <p>図書・情報課</p>	<p>(大学生協) 生協で食堂ホールにウォーターサーバーを設置する準備を進めています。ただ、ウォーターサーバーのレンタル料や水道代が別途かかるため、利用する方に月100円程度の利用料をお願い出来ないかと考えております。年内に1台設置し、本格的には2025年4月からの運用を予定しています。</p> <p>(図書・情報課) 給水機の設置には、導入費のほかメンテナンス費用もかかります。附属図書館では限られた予算の中で資料を収集し、安全な学習環境を提供するための整備を行っておりますので、現時点では給水機の設置の予定はありません。大学生協に設置されるウォーターサーバーをご利用ください。</p>
8	<p>お茶の水女子大学には、持続可能な社会の実現に向けたプラスチック削減の活動を、大学全体として推進していただきたいと考えています。</p> <p>私が委員長を務めるOCHA-SDGs学生委員会では、現在、キャンパス内へのウォーターサーバー設置およびプラスチックゴミ(ペットボトルキャップやコンタクトレンズケースなど)のリサイクル回収システムの導入に向けた議論・活動を進めています。これらの取り組みは、ペットボトルの使用削減やプラスチック資源の有効活用を通じて、環境負荷の軽減に寄与することを目指しています。また、持続可能なキャンパスづくりに貢献し、学生にとっても日常生活の中で環境意識を高めるきっかけになると考えています。今年度中には、学生委員が主体となって小規模で試験的な導入を行う予定です。この経験を通して実現可能性の検証や改善点の確認、そして学生のニーズを把握することで、将来的には大学全体での導入を目指したいと考えていますので、ぜひ大学側でもこれらの施策を前向きにご検討いただけますよう、お願い申し上げます。</p>	<p>学生・キャリア支援課</p> <p>施設課</p>	<p>(学生・キャリア支援課) 学生・キャリア支援課では、学内施設の使用や学内掲示等の手続きを受付けておりますので、活動にあたりご不明な点等ございましたらご相談いただけますと幸いです。その他、大学にできることがあれば是非ご意見をお寄せください。</p> <p>(施設課) 持続可能な社会の実現に向けたプラスチック削減の活動推進、試験的な導入は良いことですが、特にウォーターサーバーの設置については、給排水の工事費用、機器清掃・メンテナンスといった維持管理費用、体制などについても、十分な導入可能性の検討と実行の担保がなされなければ、大学全体での恒常的な取り組みとすることは難しいと考えますので、学生委員の包括的な検証を期待します。</p>
9	エアコンの時間制限、温度制限を無くしてほしい。	施設課	本学は省エネに関する基本方針を定め、実行に努めています。詳細は大学HPの【お茶の水女子大学の電力使用状況】を参照ください。空調機は、使用時の室温が冷房時(28°C)、暖房時(20°C)になるよう設定しており、運転時間は消し忘れ防止のために120分に設定しています。省エネ方針に、ご理解ご協力をお願いします。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
10	夜になると本館周辺、特に中庭周辺が大変暗く、道がよく見えず不安を感じるので電灯の改善を検討していただきたい。 0時を過ぎても、正門に入ったところの通りの電気をつけておいて欲しい。怖いし、前に歩いていて、暗くて転んで怪我をしたことがある。	施設課	構内の外灯は、すでに管球が生産中止となっていることから、次年度以降に順次LEDに更新する計画ですので、工事後は現在よりは明るくなると思います。なお、照明の点灯時間は、大学本館中庭が17時半から21時、正門から大学本館にかけての足元灯は音羽館の門限の0時までに設定しています。
11	夏の大学体育館2階の熱中症危険度が高いため、暑さ対策の設備がより充実すればよいのではないかと感じる。	学生・キャリア支援課	できる限り対策をしていきますが、予算に限りがあるため、ご要望に添えない場合があることをご容赦ください。
12	大学校内にトレーニングジム（ワークアウトジム）がほしいです。運動したいという気持ちはあるのですが、授業などの関係で実際に運動できるのは日が暮れてからになってしまい、女性一人で夜道を歩き、男性がほとんどのジムに行くのが怖いと感じています。お茶大内に学生専用のジムがあるととても嬉しいです。他の国立大学にはジムがあるそうです。ランニングマシーンや機械を数台どこかに置くだけでもありがたいです。	学生・キャリア支援課	恐れ入りますが、現在、設置の予定はございません。
13	トイレの石鹼がなくなっても全然補充されない場所があるので、ちゃんと補充してほしい。	学生・キャリア支援課	ご不便をおかけしまして申し訳ありません。定期的に点検・補充を行っているのですが、不足や不具合がある場合は、学生・キャリア支援課へご連絡いただけましたら対応いたします。
14	保健管理センターとはどういったところかというのをよくわかつていない人が多くもったいないと感じる。	学生・キャリア支援課	保健管理センターの業務内容、利用の仕方は、保健管理センターのホームページに記載があります。健康に関する情報もこちらに記載しています。入学時のオリエンテーションでも説明しており、その後口頭でアナウンスする機会はないですが、ocha mail、学生ポータルサイト、掲示板で適宜案内をしています。 健康診断の実施ではすべての学生に関わりがありますが、それ以外では、健康上の悩みがない限り関わる機会は少ないかもしれません。心身の不調があったときには、保健管理センターのホームページを確認し、必要に応じて利用してほしいと思います。もし学生の皆さんにより広く知っていただくための案などあれば、提案いただけたとありがたいです。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
15	一般の学生にもこのように意見を出せる場所があると良いのではないか。また、あるのならばもっと広く周知してほしい。	学生・キャリア支援課	<p>大学内に意見箱を設置しておりますので、ご意見がある場合にはぜひご活用ください（学生センター棟1階、食堂、Student Comons）。</p> <p>また、大学HPへ掲載しておりましたが、よりわかりやすく周知してまいります。</p>
16	図書館の開館時間を伸ばしてほしい。24時間開館している他大学（国立）も多いので、お茶大も見直してほしい。24時間ができなくても可能な範囲で伸ばしてほしい。	図書・情報課	<p>図書館の開館時間の延長について、ご意見をありがとうございます。</p> <p>職員が対応できる時間には限りがあり、業務委託や学生アルバイトに開館業務をお願いする場合でも、人件費が発生します。</p> <p>また、無人開館とする場合でも、他大学の事例から退館ゲートにも認証を付ける、守衛所と連携した警備を拡充する等、利用者のみなさまに安全にご利用いただけるよう、セキュリティの確保や設備の整備について大学全体とした検討が必要となります。</p> <p>2024年4月～7月の入館実績を見ると、入館者数は夜間になるに連れて減少傾向となっています。これらの実績と人件費や光熱費、設備や諸条件を勘案して開館時間を検討する必要があり、現状では様々な課題があるという状況です。</p> <p>限られた条件の下、利用者のみなさまに最大限活用いただけるよう努めてまいりますので、ご理解いただけますと幸いです。</p>
17	<p>長期休暇中も勉強できる場所がほしい（図書館が17時までしか空いていないため）。</p> <p>共通講義棟や本館を自習のために利用していた際、授業がない空き教室を探すのにシラバスを詳細に確認する必要があり困り感があった。ポータルサイトや掲示板などで今期の空き教室の情報があると、より学生がスムーズに勉学に励むことができると考えられる。</p> <p>理学部3号館はほとんどが研究室だが、他の棟にもあるように学生が食事を取ったり、休憩、団欒ができるようなスペースが欲しい。</p>	学務課	<p>共通講義棟等の空き教室は、原則自習室としての利用を認めていません。（非公式に1・2人といった少人数で電気や冷暖房を使用している事例があることはSDGs等の観点からも残念なことと考えております。）コロナ禍においては附属図書館の利用制限もあったことから空き教室をポータルサイトに掲出・周知する等の措置も行っておりましたが、現在はその様な制限もないため自習は附属図書館、学科・コース別に設置されている図書室や控え室、ラーニングコモンズ等でお願いします。</p>

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
18	HPやムードルが見づらい。特にHPは受験生なども見るの で、早急に改善してほしい。受験結果を見るのにどこから行け ばいいのか探すのが大変だった。	企画戦略課（広報担当） 図書・情報課	<p>(広報担当) ご意見ありがとうございます。ご指摘のとおり、大学HPは様々な方に情報を届けるための重要な機能と認識しております。費用面や移行作業の問題もあり、全面的な改修は難しい状況ですが、現在の仕様の中で、少しでもわかりやすいHPとなるよう、努めてまいります。また、受験に関することについては、入試課とも調整し進めてまいります。</p> <p>(図書・情報課) moodle につきましては、本学で開発しているシステムではなく、世界共通汎用のシステムを本学用にカスタマイズして利用しております。そのため、機能の大幅な変更等はできません。ご了承ください。「見づらい」とのことですが、表示等の些細な変更は可能ですので気になる点はご意見等をお寄せ下さい。参考にさせて頂きます。</p>
19	博士前期課程から博士後期課程に進学した際、大学から付与 されるメールアドレスが変わってしまうが、研究活動において 不便を感じることがあった。両課程を通じて同じメールアドレ スを使えるとありがたい。	図書・情報課	<p>学務課の運用上必要があり、学籍番号は進学時に強制的に変更となります。この仕組みを変更することは、全学的な問題でありメールアドレスだけの問題ではないので、現時点では対応できません。申し訳ありません。お手数ですが、メールアドレスが変更になった旨の周知をお願いします。</p> <p>情報基盤センターでは、1年間ではありますが、メールの転送サービスを行っております。例えば、論文の投稿等で前期課程のメールアドレスを登録してしまった場合に転送を承ります。転送先は、大学のアドレスだけでなく、Gmail や iCloudメールなどプロバイダーやフリーメールへも指定できます。詳細は情報基盤センターへお問い合わせください。</p>
20	情報処理演習の授業を情報基盤センター104ITルーム2で受 けていたが、調子の悪いパソコン(キーボードで文字の入力が できないなど)がたくさんあり、多くの人が自分のパソコンを 持ち込んで授業を受けなければならなかつたため、改善してほ しい。	図書・情報課	<p>メンテナンスが行き届いておらず、申し訳ありませんでした。 今年度前学期の初め頃からでていた不具合で、ハードウェアトラブルではなく、設定ファイルを初期化することで解決できることがわかっておりま す。 ITルームにて何か不具合がありましたら、情報基盤センターにご連絡ください。</p>

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
21	<p>無線LANが弱く、まともに使えないことがある。特に授業時間に顕著に重くなる。資料のダウンロードなど授業の進行の妨げにもなってしまうため、ぜひ改善をお願いしたい。</p> <p>Wi-Fiが弱いし、繋がらないことが多い。なんとかしてほしい。(オンラインでの小テストなどの時に困りました。)また、昨年度までこのようなことは無かったため、原因があれば教えていただきたいです。</p> <p>学内のWi-Fiが弱くて困ることが多い。教室でも快適に使えるようにしていただけたら作業効率も上がるで勉強やレポートの作成に集中しやすくなるのではないか。</p> <p>理学部2号館のWi-Fiのつながり具合はかなり改善されたよう思うが、引き続き改善をお願いしたい。</p>	図書・情報課	<p>学内にて「ocha」が使える領域は予算の範囲内で年々充実させておりますが、Wi-Fiの強度にはばらつきがあり、ご迷惑をおかけしております。できるだけ学内全体で安定した無線LAN環境を整えたいと考えております。昨年よりも悪くなっているとのご指摘ですが、無線LAN保守業者さんにも御協力いただき調査・調整しているところです。</p> <p>また、コロナ禍をすぎ、ご自分のPCを学内で使用する学生さんが増えてきました。PC、スマートフォン、タブレットと複数台でWi-Fiを使う方もおり、無線機器導入時のアクセス端末数の想定を超えていていることも否めません。無線機器は接続されている端末で分け合って使いますので、たくさんの端末で接続すれば個々の端末の通信は遅くなります。授業のはじめに、一斉にmoodleにアクセスしたり、資料をダウンロードしたり、同時にネットに接続するようなことがあれば、遅く感じるかもしれません。引き続き無線LANシステムの安定稼働に努めます。</p> <p>資料の事前ダウンロード、利用していない機器の無線オフなど皆様のご協力もお願いできればと思います。</p>
22	<p>正門で学生証を警備員さんに見せているが、かなり遠くから確認していて、学生以外も入ろうと思えば入れてしまう気がする。もう少し厳しくしてほしい。</p> <p>毎回学生証見せるのが面倒です。どうにかなりませんか。(教員のように首からかけるストラップを用意するなど)</p>	企画戦略課 (危機管理担当)	<p>本学(大塚地区)に入構するすべての方(本学学生、附属学校園の生徒等及び教職員を含む)に、「お茶の水女子大学入構ガイドライン」を順守するようお願いしています。具体的には、本学学生、附属学校の生徒等及び本学教職員以外の、学外者が入構するには、まず、本学教職員による事前登録が必要となります(事前登録がない学外者は原則入構できません)。加えて事前登録のある学外者が入構する際は、警備員が一人一人身分証の確認をした上で入構を認めています。従いまして、本学に用務のない方が、大学構内に入構することはございません。</p> <p>一方で、本学の学生には、学生証の提示をいただくことで、本学の学生であることを警備員が確認しています(今回のご意見は改めて警備の者へも申し伝えます)。</p> <p>本学(大塚地区)には、保育園から大学までの施設、また、音羽館(学生寮)があります。このような関係からセキュリティレベルは、高くする必要があります。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>(参考)お茶の水女子大学入構ガイドラインについて https://www.ocha.ac.jp/limited/nyuko_guide_d/fil/nyukou_guideline.pdf</p>
23	<p>ゴミ集積所の表示に関して、どのゴミをどの倉庫に分別すれば良いかわかりにくいので改善していただきたい。もし既に別紙等で示されているのであれば周知してはどうか。</p>	企画戦略課 (危機管理担当)	<p>ゴミ集積場の表示についてご不便をおかけしました。現在は、扉の表示で不明瞭な部分を修正いたしました。今後ゴミの分別にお困り場合は、お手数ですが、本学危機管理担当まで(メール: anzen@cc.ocha.ac.jp)までお知らせください。</p> <p>なお、什器、大型機器等の不用品などを集積する「返納品倉庫(文教育学部2号館裏)」の分別区分については、財務課へお問い合わせください。</p>

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
24	西門を開放して欲しい。護国寺駅に行きにくい。 土日も図書館をはじめ大学内の施設を使う人は一定数いるので、可能であれば休日も南門が開いていると大変便利だと思います。	企画戦略課 (危機管理担当)	本学(大塚地区)には、保育園から大学までの施設、また、音羽館(学生寮)も大塚地区内にあります。昨今、各地で不審者が学校施設内に侵入する事例も発生しています。このような関係からセキュリティレベルを高くする必要があります。そのため、南門は、原則土日は閉門、西門は常時閉鎖しております。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。
25	学部生の給料を上げて欲しい。大学での業務について、学部生の給与は最低賃金となっている。もっと上げることは難しいのか。	人事労務課	非常勤職員の給与については、大学の財政状況や民間の給与水準等を踏まえ、職種ごとの必要性に応じて検討させていただきます。

学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○その他 意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
1	<p>全国の国立大学で、学費の値上げが話題になっていますが、本学では学費の値上がりは検討されているのでしょうか。検討されている場合、値上げされた分の学費が何に用いられようとしているのか教えていただきたいです。</p>	財務課	<p>全国の国立大学の学費値上げに関する話題について、本学の学生の皆さんもご心配のことと思われます。</p> <p>昨今の物価上昇や光熱費等の諸費用の高騰、人件費の増大、設備老朽化等の問題により、全国の国立大学の経営は厳しさを増してきております。</p> <p>こうした状況でも、学生の皆さんや保護者の皆様の負担増を避けるため、本学としては、現時点では、学費の値上げについて具体的な検討は行っていません。一方で、上記のような国立大学を取り巻く諸問題は深刻な状況であるため、今後、検討を行う可能性はあります。</p> <p>ただし、学費の値上げを検討する場合には、経済的困難を抱える学生への配慮は不可欠であり、奨学金の充実等の支援策も併せて実施しなければならないと考えております。また、もし学費の値上げを行った場合には、教育研究環境の充実等に充てることを検討していきたいと考えております。</p>
2	<p>大学生活を送る中で、常に多方面でのサポートを頂いており、大変感謝しております。履修手続きや在留カードに関する手続きなど、迅速かつ丁寧に対応していただいており、日々助けられており、深く感謝を受けております。</p> <p>大学の充実した教育環境やサポート体制に、日々学びへの意欲をさらに高められていると感じます。今後も、より一層充実した学生生活を送ることができるように、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。</p>	学務課 国際課	<p>(学務課)</p> <p>ありがとうございます。皆さんへのサポートについて、引き続き体制の充実化に努めて参ります。</p> <p>(国際課)</p> <p>ありがとうございます。留学生の皆様が日本で安心して学生生活を送れるよう、引き続きサポートに努めて参ります。</p>